

## 事業実績報告書

様式 2  
(2018年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-63	講座名	いたかの森の楽集講座
記載日	2019/3/28	団体名・企業名	名東自然倶楽部
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>名東自然倶楽部は活動が始まってから20年になります。この節目に記念行事を行いました。</p> <p>①猪高緑地を出来るだけ多くの方に知って頂く ②名東自然倶楽部の活動を広く知って頂く          ③名東自然倶楽部の活動の共鳴者を増やす ④一緒に活動する仲間を増やす          ⑤倶楽部メンバーのスキルアップ ⑥新しい都市の緑地像を構築する</p> <p>を目的として、年間10回(前期5回、後期5回)の講座を企画・実施(後期分)しました。          具体的には、猪高緑地の地質、植生、竹に関する問題と竹クラフト、鳥、猪高緑地のこれから関するシンポジウム、を後期に行いました。</p>			
〈写真添付スペース(1~2点)〉			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
2018/10/14 猪高緑地内では希少な露頭での地質の説明の様子		2019/3/3 名東区役所講堂 増田教授の講演に聞き入る参加者	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>外部講師中心の講座もシンポジウムも初めての企画・運営で心配しておりましたが、集客を除いて何とか出来たかと思っています。緑政土木局、環境局の方々には講師役やパネラーを引き受けて頂き大変協力頂きました。特に名東土木事務所の支援が無ければシンポジウムは開けなかったと思います。行政の方や講師を務めて頂いた方は、受講者としても参加頂き、正に共育講座となりました。名東自然倶楽部の倶楽部員や他の地域で活動して見える方の参加も多くスキルアップにもなったと思います。他方、地域の方への告知が出来ず、広がり欠けたのが反省点です。唯一、この一連の講座がきっかけで、猪高緑地の長久手側の活動団体と共同作業を行う事が出来る様になりました。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<p>実に多様な意見を頂きました。特にシンポジウムのアンケートは記述式でお願いしたので、相反する意見も頂いています。一部だけを取り上げるのは、恣意的になりがちですし、全体像を見誤ると思いますので、タイプアップした物を読んで頂きたいと思います。</p>			